

# 全自動式セパレーター

60型 100型 200型 400型  
旧型機に比べかきとり能力 (40%UP)

自動化・省人化には  
全自動式セパレーター



## 概要

### 1、原理と構造

濾過運転中は、回転体とスクレイパーは同時に回転します。スクレイパーは、清掃運転時にスラッジを掻き落とす役割とともに濾過効率を高める役割があります。

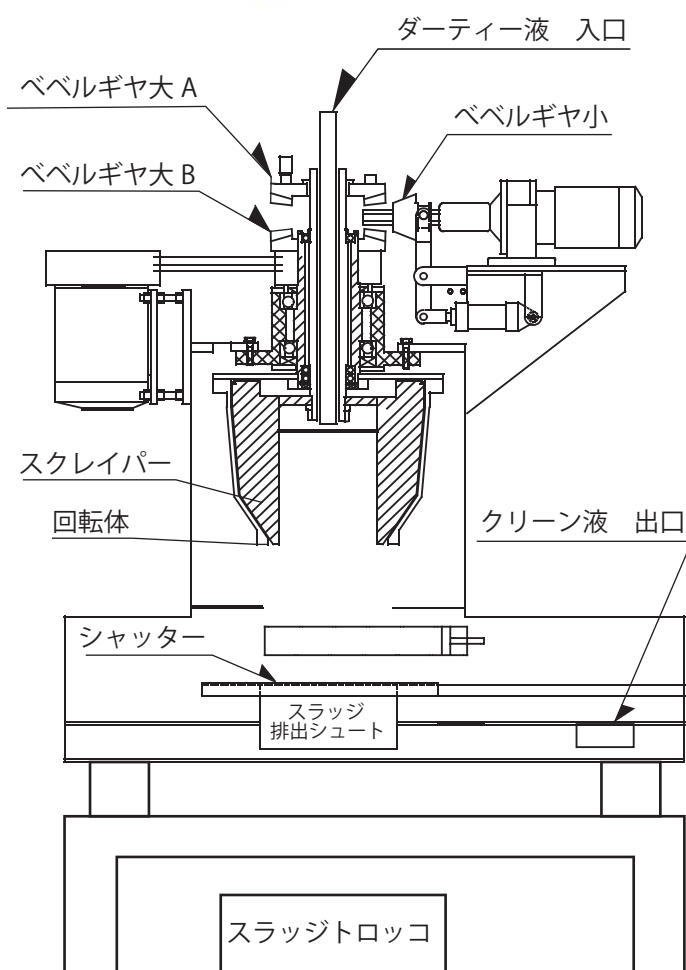
回転体内へ送り込まれたダーティ液は、遠心力によりスラッジと上澄液に分離されます。スラッジは回転体内壁に堆積され回転停止後に排出します。上澄液は、順次クリーン液となり回転体中心部よりオーバーフローされ出口より自重にて排出されます。

### 2、清掃方法

全自動式は、タイマーの設定により清掃 (スラッジ排出)→濾過運転→清掃 (スラッジ排出)→濾過運転と連続 (サイクル) 運転致します。

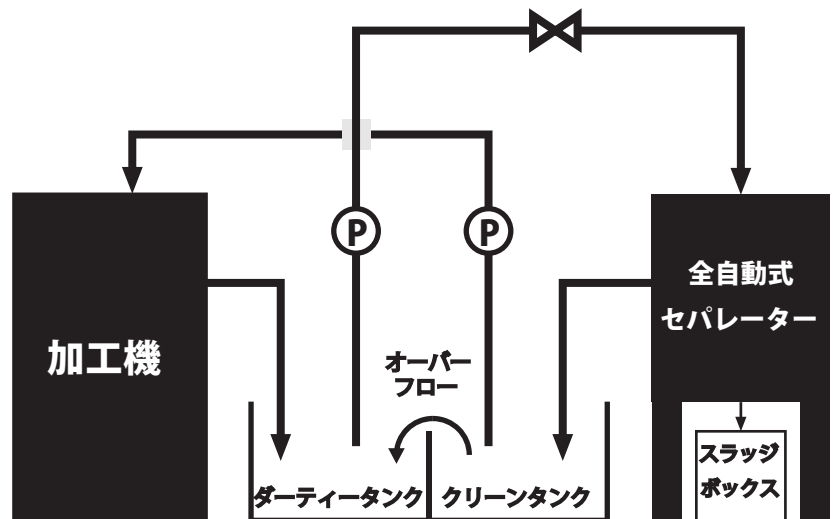
DLGタイプはベベルギヤによって駆動し、CL・DLタイプはカップリング・ナット・チェーン・スプロケット・ストッパーにより駆動します。

自動ユニット部の駆動方式の違いからDLGタイプはかきとり能力に優れており固いスラッジなどに適しております。また部品点数の削減によりメンテナンス性も向上致しました。



### 3、フロー例

- 1、加工機よりダーティータンクへ
- 2、ポンプアップで遠心分離機へ
- 3、濾過された液が、クリーンタンクへ
- 4、クリーンタンクより加工機へ



### 4、オプション

#### ■ 本体への改造

架台の高さ変更、出口方向の変更、塗装色変更、クーラントタンクの制作、各国高効率モーターへの乗せ換え、各種ポンプの取付など



■ 電装品、制御などの変更  
各種安全スイッチ取付可能です。また、各種制御、制御方法の変更も承っております。インバーター、タッチパネルなども取付可能です。

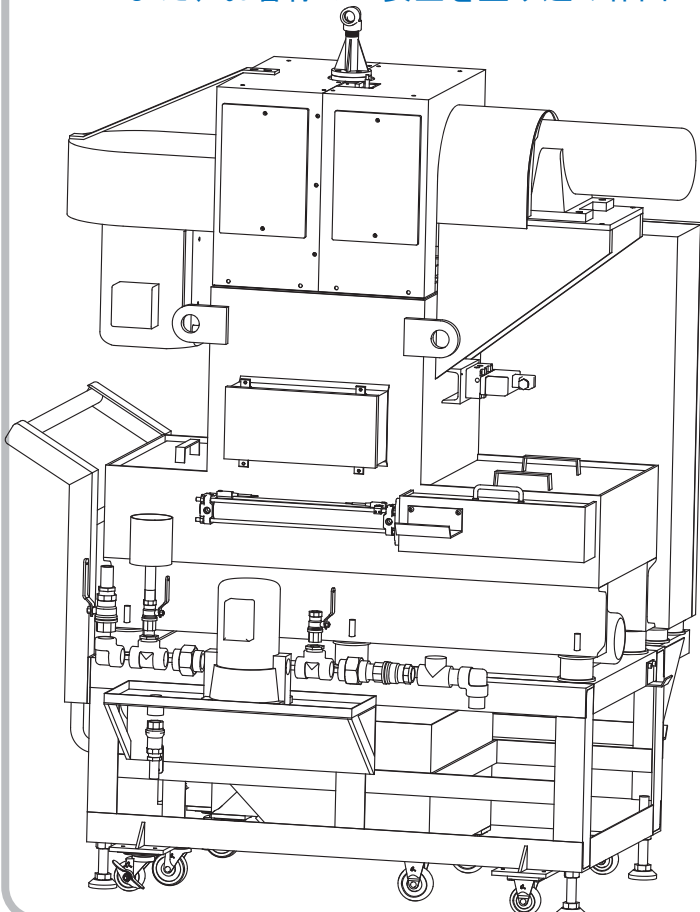
■ ベアリング潤滑ユニット  
スピンドルをオイルミストで保護する為の装置。  
(DLGは標準装備)



■ 予備回転体

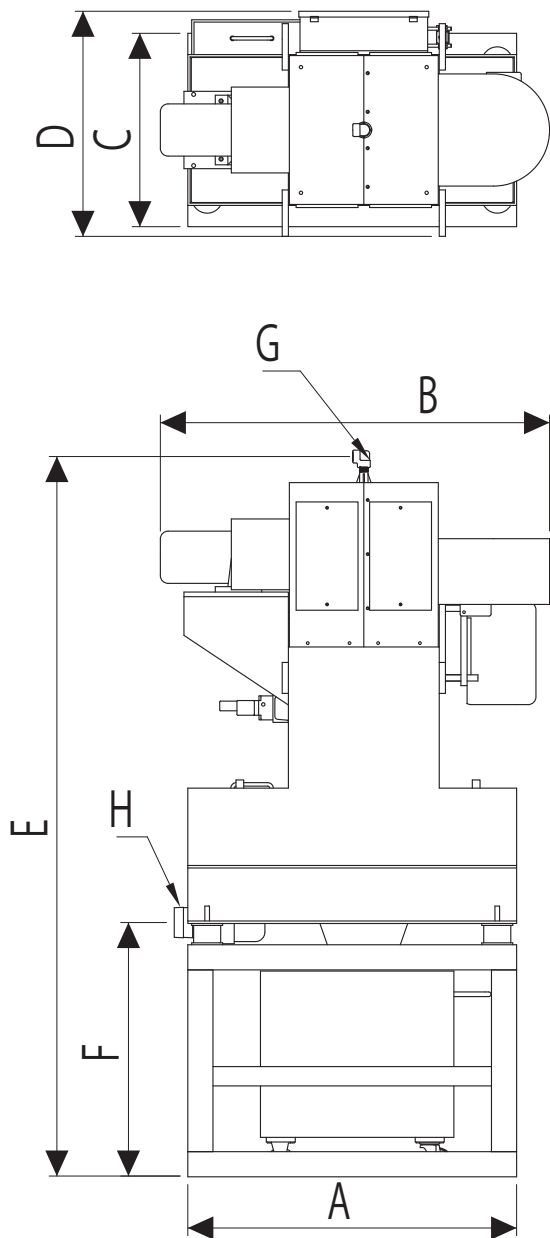


- 3DCADでの作図により、設計の効率化と、お客様へ伝わる図面の製作に取り組んでおります。また、お客様のご要望を盛り込み作図・製作致します。



## 7、外形寸法図

- \* 下記寸法は、架台高さ 600mm(標準) 時の寸法になります。
- \* 架台は、ドラム缶収納タイプも選択可能です。
- \* DSG 及び V 型 (V2 型) は特注寸法となります。図面をご請求下さい。



型式	DLG-61-111A	DLG-101-111A	DLG-201-111A	DLG-401-111A
A 架台 全長	850	1,100	1,200	1,500
B 機械 全長	1,006	1,370	1,410	1,630
C 架台 奥行	500	600	650	750
D 機械 奥行	590	670	750	890
E 入口 高さ	1,870	1,980	2,010	2,530
F 出口 高さ	660	660	729	600 (150Aの場合)
G 入口 口径	15A ソケット	20A ソケット	20A ソケット	25A ソケット
H 出口 口径	80A ソケット	80A ソケット	100A ソケット	150A ソケット



標準スラッジボックス引出方向

## 7、仕様

容量	推奨処理 流量(L)	主モーター	ギヤモーター (清掃用)	回転数 (rpm)	有効回転体 容積(L)	本体重量 (kg)
60型	0~60	1.5kW4P	0.2kW	2000	6.3	350
100型	0~100	3.7kW4P	0.75kW	2000	13	450
200型	0~200	3.7kW4P	0.75kW	2000	22	700
400型	0~400	7.5kW4P	1.5kW	1500	43	950

\* 製品の仕様は予告なく、変更する事がございます。

## 7、型式変更

下記型式は、2015年4月1日以降 順次切り替えて行きます。旧型式でも御注文可能です。

### ①タイプ

CL 及び DL・・・廃番（受注可）  
 DLG・・・清掃時にベベルギヤを介し清掃ユニットを駆動  
 DSG・・・消泡タイプ（発泡が従来機の半分）  
 ＊発泡しやすい液の場合、DSG型を選定下さい。

### ②容量

61・・・60型・・・最大流量 60L/min タイプ  
 101・・・100型・・・最大流量 100L/min タイプ  
 201・・・200型・・・最大流量 200L/min タイプ  
 401・・・400型・・・最大流量 400L/min タイプ

### ③V型識別記号

無し・・・標準機  
 （標準機は濾過液とドレン液が同一場所から排出されます。）  
 V・・・濾過液専用  
 （上部オーバーフロー方式）  
 出口追加。  
 V2・・・濾過液専用  
 （下部オーバーフロー方式）

### ④本体ケース材質選定

1・・・標準機 本体ケース SS400 製  
 2・・・本体ケースのみ SUS 製（本体ベースは SS400 製）  
 3・・・本体ケースオール SUS 製（本体ベース SUS 製）  
 9・・・その他（塩ビ製・機械内部エポキシ系塗料塗布など）  
 カバー類は原則 SS400 製となります。

・最大流量は、出口口径・配管レイアウトによります。  
 ・また、除去したい粒子径により最適な流量でお使い下さい。  
 ・200型は、従来型式の DLG-150 に該当致します。

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

例：DLG-61V-111A

### ⑤回転体材質選定

	回転体本体	回転体蓋	主軸	スクレイパー軸	スクレイパー	回転体呼称
1	アルミ	SS	SS	SS	SS	標準
2	アルマイト処理	SS	SS	SS	SS	アルマイト処理
3	アルマイト処理	SUS304	SS	SS	SUS304	アルマイト処理＋接液部SUS仕様
4	SUS304	SUS304	SS	SS	SUS304	接液部SUS仕様
9						その他

＊ベアリングケース・本体ベース等は全て SS 材もしくは FC 材となります。

### ⑥制御盤

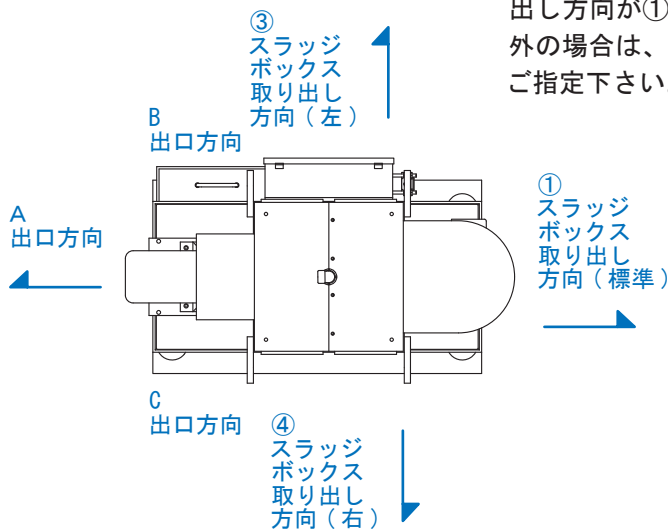
1・・・標準回路図  
 2・・・標準回路＋主モーターインバータ仕様  
 3・・・標準回路＋タッチパネル  
 4・・・標準回路＋主モーターインバータ＋タッチパネル  
 9・・・お打合せ仕様  
 0・・・制御盤無し

### ⑦出口方向

A・・・標準（本体下部より<下記 A 出口方向>）  
 B・・・標準を向かって左に振る  
 C・・・標準を向かって右に振る  
 D・・・ギヤメーターからみて右前（③V型のみ）  
 E・・・ギヤメーターからみて右奥（③V型のみ）  
 F・・・ギヤメーターからみて左前（③V型のみ）  
 G・・・ギヤメーターからみて左奥（③V型のみ）  
 Z・・・その他

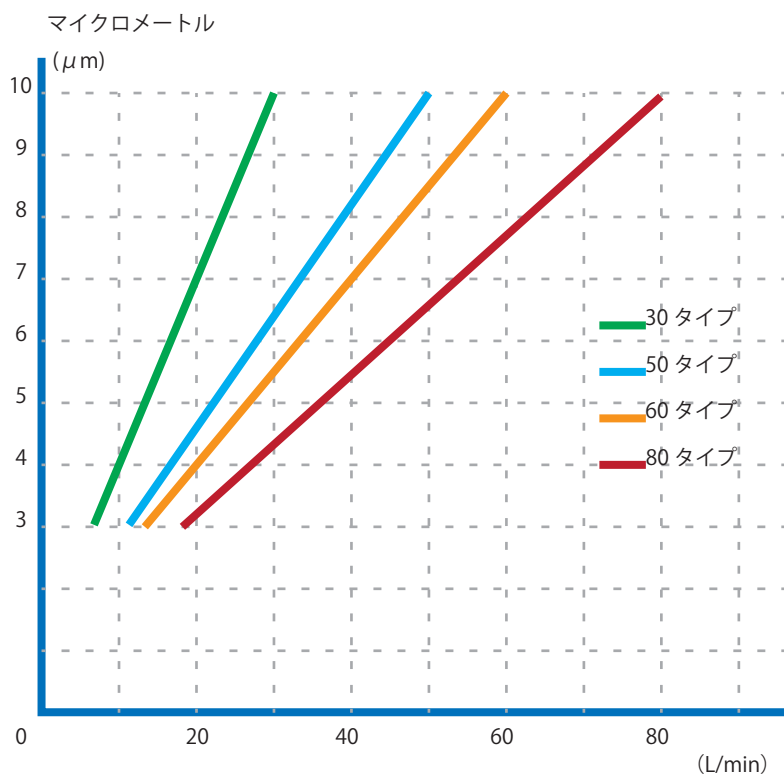
## 8、スラッジボックス引出方向

＊スラッジボックス取り出し方向が①（標準）以外の場合は、ご注文時にご指定下さい。



### ＊旧型との型式比較

DLG-60スタンダード＝DLG-61-111A  
 DLG-100スタンダード＝DLG-101-111A  
 DLG-150スタンダード＝DLG-201-111A  
 DLG-400スタンダード＝DLG-401-111A



### 除去率

10 μ 以上 90%以上

5.5 μ 以上 80%以上

3 μ 以上 70%以上

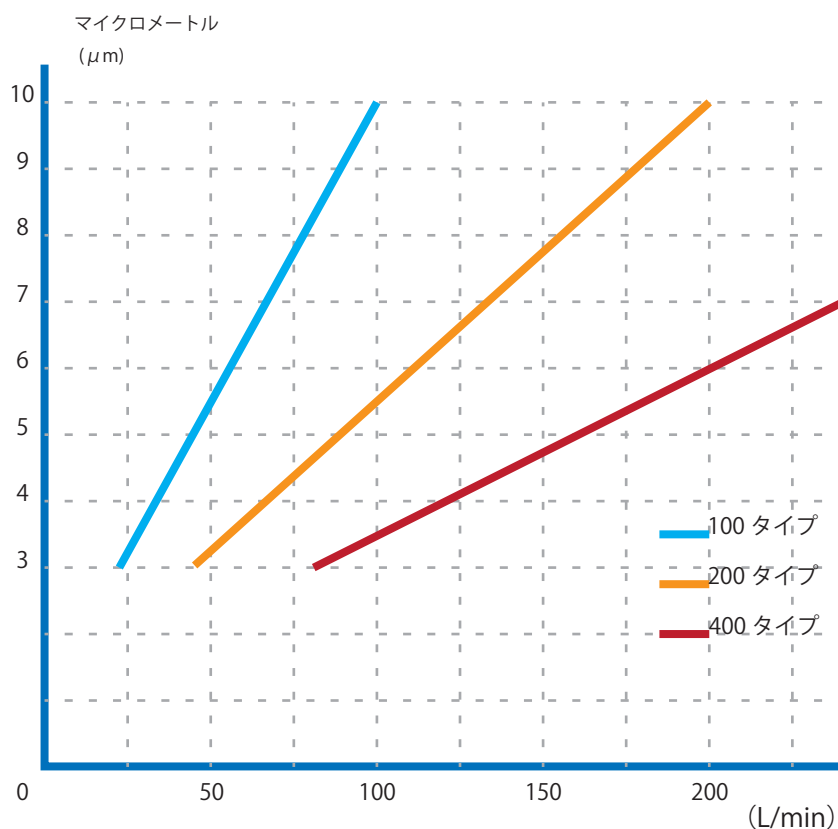
### 例：80タイプの場合

80L/min の時 10 μ 以上 90%以上除去

40L/min の時 5.5 μ 以上 80%以上除去

18L/min の時 3 μ 以上 70%以上除去

### 媒体 水 粒子比重 4



グラフにあるように、必要とする濾過精度により処理流量を決める必要があります。

精密な濾過を求める場合流量を絞り、精密さを要求されない場合流量を上げる事ができます。

\* 流体の粘度・粒子比重・粒子径・流量により濾過精度は変化します。

\* 上記グラフは濾過精度を保証するものではありません。

運用・機種選定の目安にして下さい。

# クーラントタンク

\*容量・仕様をご指定下さい。

お打合せにより御社に合わせた  
クーラントタンクを製作致します。

## 製作例



キリコをコンペアで回収した後、全自動遠心分離機で精密濾過します。遠心分離機と組み合わせれば大きなキリコをコンペアで掻き取り微粒子は遠心分離機で濾過する理想的な組み合わせとなります。



工具メーカー様よりご依頼を受け制作したものです。マグネットセパレーター、ミストレーサー、冷却装置付属の多機能クーラントタンクです。



300L タンク付  
半自動式セパレーター  
DL-60M  
(DL-61M-111A)

150L タンク付  
手動式セパレーター  
CL-50  
(CL-51-111A)



サブタンク付  
半自動式セパレーター  
DL-60M  
(DL-61M-239F)